

「授乳・離乳の支援ガイド（仮称）」策定に関する研究会 開催要綱

厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課

1 目的

離乳食の開始・進行については、平成7年に出された「改定 離乳の基本」に基づき、保健・栄養指導の場面や育児雑誌等において幅広く情報提供が行われているが、すでに10年が経過し、先般公表した「平成17年度乳幼児栄養調査結果」等最新の知見を踏まえ、その内容の改定について検討を行う必要がある。

また、授乳については、従来母乳育児の推進の観点からその支援が進められてきたが、出産直後の不安が高く、その訴えも多様であること、離乳食の開始・進行との関わりも深いことなどから、あわせてその適切な支援について検討を行う必要がある。

このため、雇用均等・児童家庭局母子保健課長が学識経験者等に参集を求め、子どもの健やかな発育・発達を確保する観点から、授乳・離乳の支援ガイドの策定について、検討を行うこととする。

2. 構成

- (1) 研究会の構成員は別紙のとおりとする。
- (2) 研究会に座長を置く。

3. 検討項目

- (1) 授乳に関する適切な支援のあり方について
- (2) 「改定 離乳の基本」の改定について
- (3) 授乳・離乳の支援ガイドの策定について

4. 運営

研究会の庶務は、雇用均等・児童家庭局母子保健課が行う。

5. その他

この要綱に定めるもののほか、研究会の運営に関し必要な事項は、座長が母子保健課長と協議の上定める。

別 紙

「授乳・離乳の支援ガイド（仮称）」策定に関する研究会 名簿

（五十音順、敬称略）

氏 名	所 属
朝倉 啓文	日本医科大学教授
今村 定臣	日本医師会常任理事
岩田 力	東京家政大学教授
瀧本 秀美	国立保健医療科学院生涯保健部母子保健室長
堤 ちはる	（福）恩賜財団母子愛育会日本子ども家庭総合研究所栄養担当部長
鱒淵 清子	栃木県真岡市役所健康増進課副主幹
宮下 美代子	みやした助産院院長
向井 美恵	昭和大学歯学部教授
柳澤 正義	（福）恩賜財団母子愛育会日本子ども家庭総合研究所所長
山城 雄一郎	順天堂大学医学部教授
吉池 信男	独立行政法人国立健康・栄養研究所国際・産学研究センター長